



National Network for Emergency Mapping

人々が災害に対峙する時

N²EMはオンラインから支援する

災害時、被災者の方々や被災自治体は多くの情報を必要とします。

災害への事前対策時に情報を集めるにも、個人の力では限界があります。

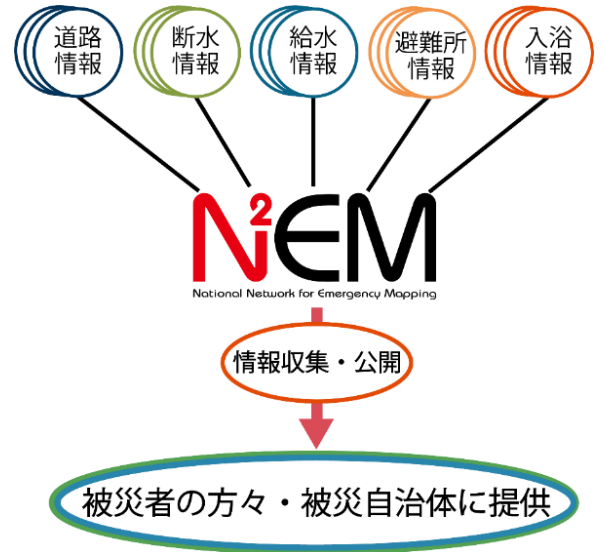
しかし、情報はあちこちに散らばり、収集には大変な労力が必要です。

N²EM(ネム)は、散らばる情報を日本全国のボランティアの力で集め、

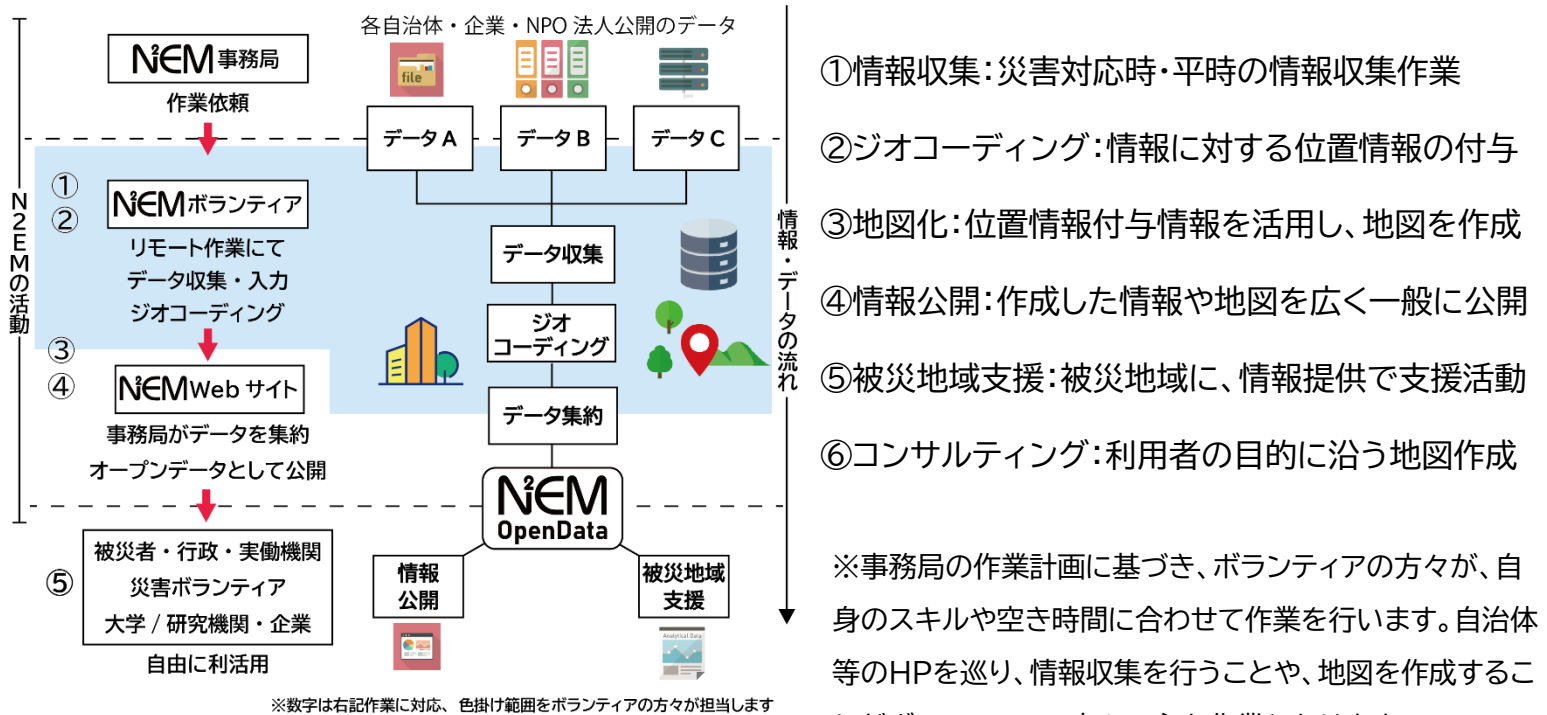
防災への情報利用促進や、被災地への情報提供を目的としたグループです。

N²EMの役割

災害時、被災地の人々が、自分の身を守り、安心して行動するためには、生活にまつわるあらゆる情報を得ることが重要です。しかし、情報はあらゆる機関・団体・企業に分散しており、紙での配布や、地図の記載がない形で提供されるため、個人での情報収集・活用は困難です。そこで、被災地の外で、第三者が情報収集・デジタル化・位置情報付与・GIS操作などの作業を行い、情報の一括提供を通して、支援を行うことが重要となります。また、平時から既存情報の整備を行い、災害へ備えることも必要です。N²EM（ネム）は上記作業に貢献して頂ける人々が集い、平時の情報整備・災害時の情報支援を行うためのグループです。



N²EMの作業



JOIN N²EM

現在N²EMでは広くメンバーを募集しています。個人・団体を問わず、どなたでも参加することができます。簡単なCSVファイル作成作業から、GISの作業まで、皆様のスキルを活かします。N²EMの活動にご興味のある方は、Webサイトより入会申請をお願いします。



◆入会申し込み・お問い合わせ◆

国立研究開発法人 防災科学技術研究所（防災科研）

総合防災情報センター N²EM事務局

<https://www.n2em.jp/>

